

2010年春期「野あそび元気塾 第1回」開催レポート 神奈川センター 中村

3月28日(日)に春期「野あそび元気塾」を開催しました。

参加されたのは22家族、56名。

あいにくの曇り空でしたが、子どもたちは元気いっぱい！！

開催までの待ち時間に作った風車を持って、「からんこ山」を走り回ります。

第1回目のテーマは、「雑木林で春を五感で探し隊」。

先ほどみんなが走り回っていた「からんこ山」の広場に集合して、なかちゃんこと中山先生からみんなに質問。

「鳥の鳴き声が聞こえるね～。どんな鳴き声か真似してみようか～。」

「あそこに鳥がとまっているのわかる？」



みんな目をこらして探します。

「今日は見たり、聞いたり、触ったり、嗅いだりしながら“五感”を使って修行をします。いろんな修行があるからクリア目指してがんばろう！」

まずは「見る」。

日本の色彩カードを使ってからんこ山にある同じ色を探します。



カードを裏にして、
「何色が当たるかな〜。」
ドキドキです。
「この色ならさっき見たかも。」
「難しそうな色だ！でもがんばって探してみる！」
すると・・・
「みて〜、見つけたよ！！」
あちらこちらでみんなの声があがります。



手にしたカードと色はどれもぴったり。
クリアしたらなかちゃんからのプレゼント「木製キーホルダー」に可愛いシール貼ります。
世界で1つだけのオリジナルキーホルダーが完成！

お次は「聞く」。
「このモールを使って鳥の鳴き声を色と形にしてみてください。」
なかなか難しいな〜と大人は思っていますが、子どもたちはいとも簡単に作っていました。



続いては「触る」。
袋の中からカードを引いて、カードに書いてあるお題に当てはまるものを探します。
お題には、「トゲトゲしたもの」「まるいもの」「細長い葉っぱ」「大きい葉っぱ」など。
「からんこ山」をくまなく探す子どもたち。
真剣なのは大人も一緒でした。
お楽しみの「嗅ぐ」「味わう」は、焚き火で何でも焼いちゃおう！

サツマイモはもちろん、じゃが芋、リンゴ、さらにはバナナまで焼いてしまいました。



焼きバナナのお味はいかがでしょう？



でもやっぱりこれかな。(焼き芋)

最後は、みんなで自然の中のビンゴ。

春が少し遠のいた一日でしたが、五感をフルに使って春の訪れを感じられたようでした。

次回は、4月11日(日) テーマは、「春の草花や虫たちと遊び隊」を開催します。

追記: 朝日新聞夕刊 4月5日号の「語る人」に中山先生が掲載されました。